

第  
**51**  
回

# 少年ジャンプス 新人賞

## 審査結果発表!!

### 特別審査員

『**転生したら** 前回に引き続き  
**スライムだった件**』

原作者

**伏瀬先生!!**

#### 伏瀬先生総評

今回も力作ぞろいで、個人的にはどの作品も楽しめました。漫画家ではない私が技量的な問題を指摘するのはどうかとも思うのですが、読者目線でこうだったらいいのになと思いつつ語っている面もありますので御容赦ください。

色々指摘しましたが、実際問題として人の好みは様々です。何が正解なのか作品を発表するまでわからない、というのが商業誌の世界ですね。売れたら正義。突き詰めれば、当たるかどうかは運次第という話になるでしょう。

それでも、人から支持される作品には、やはり何らかの素晴らしい点があるものでして。自分が面白いと思う作品がダメだったとしても、それは内容が悪かったのではなく魅せ方が悪かっただけという話かも知れません。

試行錯誤を繰り返して読み手の反応を観察し、何が求められているのかを見極める目を養うようにしてください。

大勢の方に見てもらって意見を聞くのは、作品創りにとっても大事という話でした。

まだ技術的に向上の余地がある方は、改善すべき目標がハッキリしているでしょうけど、プロになってからが本番というのを忘れないようにしてください。

自分がどういう作品を創りたいのかをよく考え、それをどのように表現すれば受け取り手に楽しんでもらえるのかと、常に追求する姿勢を大事にして欲しいと願います。

イラスト／川上泰樹



**大賞1本**

**佳作2本**

**奨励賞11本** ほか

**計17本の作品が受賞!!**

**今回もたくさんの応募  
ありがとうございました!!**



# 総合大賞

賞金総額 **120万円**

[月間研究費60万円含む]

+新作読み切り  
掲載枠獲得

# 『ディープシャドウ』

はら だ えん

## 原田 燕

36  
P

19歳の新鋭が描く、  
本格ダークファンタジー!!



今号713Pより掲載!!

あらすじ

いつも叱られてばかりのボンコツ新米刑事ノーマンは、捜査の途中で異形の「化け物」に襲われる。間一髪のところ、ノーマンは、上司である女刑事オリビアに助けられるが…!?

編集評

19歳とは思えない完成度の高さ。画力が高くクリーチャーのデザインセンスも抜群だと思います。キャラクターの魅力、ストーリー構成に関してはもう一歩といったところですが、今後に大きな期待を持てる逸材だと思います!

待ちくたびれたぜ

伏瀬先生  
講評

画力が高く、とても読みやすい作品でした。大賞作品というのも納得です。ただし、ここから先はプロの世界という事で辛口コメントをしますと、キャラの魅せ方が足りていないように思えました。クールで恰好良いヒーロー(ヒロイン)でしたが、それだけです。もっと魅力を読者に伝えるには、周囲の反応が足りていません。危機的状況でヒロインが笑い、その不敵さを見て悪霊が怯えるとか、主人公がヒーローを見てその凄さを解説するとか、そういう感情の動きが足りていないと感じます。クール系のキャラは自分で説明すると小物感が増して台無しになるので、周囲のキャラの反応が大事になってきます。周囲の反応に読者が共感するように、各々のキャラの表情その他を見直してもらえればと思います。

等身大の悩みを抱える  
女子高生たちの青春譚



# 『Don't cry over spilt milk』

しろ やま  
白山ヤミ

34  
P

5月号  
電子版に  
掲載!

# 佳作

賞金総額 **32万円**

[月間研究費12万円含む]

あらすじ

かのこは人目を気にし過ぎるあまり、疲れてしまう女子高生。ある日、幼なじみの日和(ひより)が天真爛漫に行動しているのを見て嫌味を言ってしまう。自己嫌悪に陥るかのこだが、そんな日和は実はかのこのファンだという。その理由は…

伏瀬先生  
講評

主人公達の心情が綺麗に描けていて、とてもいい感じ。話の流れも上手くまとまっていて、内容は文句なしでした。構図もわかりやすかったですし、これでもっと表情描写が良くなれば、作品の質が高まると思います。

# 佳作

賞金総額 **32万円**

[月間研究費12万円含む]

あらすじ

弱いものをいたぶる衝動を抑えられず小さな動物を殺し続ける少年、市彌。他人に傷つけられる痛みでしか興奮を覚えられない少年、信夫。灯火に誘引されるように二人は出会い関係を深めていく。まともな世界を生きられない、少年たちの衝動の行きつく先とは――

伏瀬先生  
講評

好きな人には刺さりそうな作風で、技量も高く思えました。ただ、物語として見るなら、ドラマ性が足りないです。物事が順調過ぎるので、ハラハラ感もドキドキ感もなく、もうちょっと波風があってもいいのかなという印象です。登場人物の名前も唐突に出てきたので、もっと序盤で紹介があった方が良かったのではないかと思います。

5月号  
電子版に  
掲載!

アハッ

2人の少年、  
その歪んだ衝動の果てに――

# 『夕蟻灯』

と ます ある ぼ  
戸栴有馬

45  
P

奨励賞 『Sigil』 | 止糸さじ 47

5賞金 万円



あらすじ  
ひょんなことから悪魔を呼び出してしまった少女。虚けられる生活から抜け出すため、彼女は禁断の契約を結ぶ。それは、ある言葉を自分に対して言わせるだけで命を奪うことができる力を得るというものだった。

伏瀬先生講評  
話の流れはまとまっていてオチまで合せて良かったのですが、ヒロインの目的が描かれていないので共感しづらく感じました。どうして何人も犠牲者を出す必要があったのかも不明です。ヒロインが強欲で悪魔の力を手に入れたかったなどの目的が明示されていたなら、目的は達成されたが本当に大事なものを失った、という感じでオチがもっと印象深くなったのではと思いました。

奨励賞 『ADIOS』 | ペーコン・譲 40

5賞金 万円



あらすじ  
恋に悩む人々をサポートする職業・キュービッドのハトコは、憧れていた博を担当することに。しかも彼の想い人は、ハトコの同僚・マイケルが好意を寄せるユキで、彼女もまたマイケルに依頼を行っていた! 思わぬ形で失恋した2人は、ある計画を企てる――。

伏瀬先生講評  
似た表情が多く感じるので、キャラクターの魅せ方にも少し工夫が欲しいと思いました。小道具の弓矢が魔法の品なのだから、この設定をもっと上手く活用した方がよかったですね。ちなみに、太閤秀吉には正室ねねがいるので、純愛描写の参考にするのは向かないんじゃないかと思いました。そういうツッコミを想定していたならネタとして弱いですが、していなかったなら読者がどう考えるかも検討するようにしてください。

奨励賞 & コミック 販売部賞 『孢子バスターズ』

13賞金 万円 大橋ウルオ 49



孢子が感染する世界を描く  
バトルファンタジー!!

あらすじ  
感染者の自我を奪い、凶暴化させる孢子を除去する組織・孢子庁のシダは、隊長の工ノキ、女性隊員のコタマと通報のあった村を訪れる。孢子除去は成されたものの、感染が進んだ変異体が突如出現。一行は、孢子の侵食が進んだ廃工場を突き止め、対処に向かうが――!?

販売部賞  
圧倒的なクオリティの高さが決め手でした。この画力なら書店員さんも気に入ってくれるはず! バトルシーンの迫力もよし。キャラの表情にも読者を熱くする力があります。自分が社会人新人だったころのことも思い出し、少しジーンときてしまった…!

伏瀬先生講評  
面白い、絵も見やすい、世界観の説明もわかりやすく、勢いがあって読ませる力もある。ちゃんと主人公も成長していて、基本は丁寧におさえられている感じです。多分、足りないのは興奮、爽快感かな? 主人公の葛藤が弱く、克服した時もスカッとせずに普通に読み流してしまっ。ここで目を引くような、画面に魅入られるような盛り上げを描いたら、もっと記憶に残るような作品になると思いました。

奨励賞 『妖子吉』 | 佳乃之 38

5賞金 万円



あらすじ  
妖怪との戦いに人類が勝利した世界。古道具好きの少年・満はカッサーと名乗る傘の妖怪と偶然出会い、自らの出生の秘密に迫るのだが……。

伏瀬先生講評  
設定説明が自然で、話の筋もわかりやすく面白。パティモの基本は丁寧に抑えられていて、キャラ描写も魅力的。続きが読みたくなる作品でした。これもネックは画力(失礼)ですね。動きや構図はいいと思うので、キャラクターそのものの描写をもっと練り込んで欲しいと思います。

奨励賞 『我如何に生きる』 | tokowaka 32

5賞金 万円



あらすじ  
信長の背中を追ひ、無心で刀を振り回し続けてきた秀吉。彼は己の行く道の先に待つ世界、そして己の生きる意味を見失っていた。信長の死後、光秀が通った利休を訪ねた秀吉は、彼の信長の死への関与を確信しつつも、利休が語る「俺びの世」に魅せられていく――。

伏瀬先生講評  
物語の壮大さを扱いきれていないような印象を受けました。作者が伝えたい事、熱い気持ちがあるのはわかるのですが、それを読者がどう受けとるのかという視点が足りていないように思えます。歴史を題材にするなら最初に確認すべき点ですが、史実に忠実にするのかわラレルにするのかわ、難易度が大きく違ってきます。それを踏まえて、口調などを含めた設定を練り直してみるといいかも知れません。

奨励賞 & コミック 販売部賞 『次元の狭間でおまご』

13賞金 万円 新見まにも 25



次元の狭間で  
勇者と魔王たちが決戦!!  
……じゃなくて子育て!?

あらすじ  
数々の魔物を次元の狭間に封印してきた勇者アステルは、その力を恐れた人間たちによって、次元の狭間に封印されてしまう。敵だらけの世界に突如送り込まれたアステルの前に現れたのは、生まれたばかりの赤ちゃんだった。

販売部賞  
ここまで多くのキャラクターを1話に詰め込んでまとめる力はすごい! 勇者と魔王の異世界に赤ちゃん持ち込むのも新鮮で、魔王の慌てぶりには思わずクスリ。絵のクオリティはもう少し欲しいところですが、今後の作品に期待大です!

伏瀬先生講評  
面白いのだが、物語が始まる前の序盤だけ見せられた感じ。僕も同じ指摘を受けた事がありますし、守れていないので言う資格はないのですが、登場させるキャラが多過ぎるのかも。個人的にキャラだちしているのですが、短い話の中では扱いきれていないように思えました。短編で書くなら、もっと人数を絞って構成してみるといいかも知れません。

奨励賞 & デジタル 営業部賞 『ヒーラー×ヒーロー×ヒーラルキー』

13賞金 万円 たなこ 23



パーティーをクビになった  
心優しきヒーラーが  
出会ったのは……?

あらすじ  
ドジばかりでパーティーを追放されたヒーラーのリン。たまたま出くわした傷だらけの勇者を治療してあげようとするが、どういわけかそけない態度。気になるリンは勝手についていく……。

デジタル  
営業部賞  
主人公と勇者の心の交流を丁寧に描けていて、「もっとこの2人の冒険と関係の行方を見たい!」と思わせてくれる作品でした。さらに絵柄も可愛らしかったので、今とても勢いのある、異世界ヒロインファンタジージャンルで活躍ができる可能性も感じました!

伏瀬先生  
講評  
色々足りなくてもつたない感じがします。ヒロインより黒魔女さんの方が可愛い。話が駆け足過ぎるので、もう少し魅せる場面を考えて、そこに繋がるような構成を考えてみたいかもいいかもしれません。具体的に言うと、ヒロインの信念描写なり、逃げたヤツへのザマなり、黒魔女さんをもっとデレさせるなり、勇者を勇者らしく戦闘シーンを映えさせるなり、何らかの感情に訴えかけるようなシーンがあれば良かったのかなと思いました。

奨励賞 『一瞬と一生の旅』 | 善丸ミフク 34

5賞金 万円



『一瞬と一生の旅』 | 善丸ミフク 34

5賞金 万円

あらすじ  
捕らえられていた人買いのもとから手に手を取って逃げ出したエルフの少女ラフィオレと人間の少年ステ。そのままエルフの故郷を探して旅を続ける二人だったが、寿命の長いエルフと違い、自分だけ大人になっていくステは寂しさを募らせていく。

伏瀬先生講評  
描きたい内容が上手くまとまっていて、読みやすかったです。惜しむべき点として、起承だけで終わってしまった感じ。寿命の違う者同士の異種間恋愛は昔からあるテーマなので、もっと話を練り込んでより良い作品を目指して欲しいと思いました。

奨励賞 & デジタル 営業部賞 『戦国スリル』

13賞金 万円 パクパク 46



スリルを求めて  
最強ヤンキーが  
歴史を改変!?

あらすじ  
暴走族のトップでも、裏ファイトクラブのチャンピオンでも、ヤクザをボコボコにしても、無敵ゆえに全てが虚しい。「スリルがほしい……」そんな男・サイコが時空を超えて向かった先は「本能寺の変」に直面する織田信長のもと。魂がヒリつく日々が始まった!!

デジタル  
営業部賞  
スリルを求めるヤンキーが戦国時代にタイムスリップして歴史を改変!? バイクで敵の包囲網から信長を救出するなど、キャッチーな場面が多く、電子書店の広告やSNSで拡散する可能性を強く感じました。主人公の願望が明確で、読みやすかった点も好印象でした。

伏瀬先生  
講評  
勢いが凄い! こういうハチャメチャな話には細かいツッコミは野暮というのですが、コメントをひねり出してみました。ギャグだから許されるという甘えを捨てて、もう少し構図を考えてから描くようにしてください。それと話の展開ですが、構図で誤魔化せられています説明不足なのは確かです。ギャグに振り切れてない点もありました。ギャグならギャグ、シリアスならシリアスで、自分の中でのルールを決めておくといいかも知れません。

# 再デビュー部門

再デビュー賞 賞金 15万円

九田こすも

惜しくも最終選考で落選！次回作での更なる飛躍で賞をつかめ！

紅達磨 鏑矢六助 相馬ほとり

# 少年シリウス新人賞作品募集中!!

締め切りは2022年5月31日(火)

## 受賞者が続々 連載デビュー!!



「窮鬼の仇花」冬葉つがる  
第47回総合大賞受賞

総合大賞  
賞金総額 120万円

作画大賞  
賞金総額 54万円  
今回から課題ネームが2種類に!!

特別審査員

「転生したらスライムだった件」  
伏瀬先生

← 詳しくは749Pをチェック!!

← 大賞受賞作「ディープシャドウ」は2P後から!

奨励賞 & 伏瀬賞  
賞金 15万円



「僕の夢の話」 | 神林仁 27

あいつは、高校受験を控えた夢野見杉は、同級生の女の子・白河さんと同じ高校に通うために猛烈勉強中!しかし襲い来る睡魔には抗えず、成績は落ちる一方...。「もう寝ないで勉強するぞ」と固く誓う見杉だったが、彼は人間の夢を食べる妖怪・猿に取り憑かれていた...

伏瀬先生講評  
面白かった!設定も良かったし、オチも秀逸でとてもいい。話自体は完成度が高いと思いますが、まだまだ面白くなるように話を広げていけそうだと感じました。後は画力でですね。構図はいいので、キャラや背景をもっと自然な感じに描けるようになれば、より良い作品になると思います!

# 作画部門



大賞  
賞金総額 54万円  
[月間研究費24万円含む]

あん こう  
安康マイ



奨励賞  
賞金 5万円

しらい かい や  
志蕾零哉



奨励賞  
賞金 5万円

すず り あり  
鈴木碧